

再び列車分離が発生！

お客さま対応や原因究明にあたられている皆さん、
本当にお疲れさまです！



昨日3月6日、東北新幹線 上野～大宮間において、はやぶさ・こまち19号が、時速約60km/hで走行中に列車分離するという事象が発生しました。列車は緊急停止し、幸いにもお客さま・乗務員に怪我はありませんでした。運輸安全委員会は本事象を「鉄道重大インシデント」と認定し、現在調査が進められています。

昨年9月19日にも、東北新幹線 古川～仙総所間において、はやぶさ・こまち6号が分離するという重大事象が発生したばかりであり、JR東労組として非常に危機感を持っています。

東北新幹線の事故・事象が止まりません。偶発的と捉えるのではなく、危機的状況にあるということを労使で受けとめ、徹底的な原因究明を行わなければなりません！

JR東労組は「責任追及から原因究明へ」の安全哲学のもと、安全風土再確立に向けて取り組みます！